### サイエンスパーク

# ドライバベースで内部からの情報漏洩を防止する 情報漏洩防止・監視システム「4thEye」

#### データを持ち出せない環境を実現

情報漏洩の中には、正式なアクセス権をもつ内部関係者が誤って、または故意にUSBメモリやCF、FDなどのリムーバルディスクにデータをコピーして持ち出す場合がカフトプロして持ち出調剤対象外のセードやコマンドがある。を導リケードやで、データの持ち出したりである。ことが可能にともに、本人の意思に関係なく、データを持ち出せない環境を実現すること必要である。

サイエンスパークでは、このような内部からの情報漏洩を強固に防止するツールとして、ドライバレベルでデバイスを監視・制御してリムーバルディスクへの書き込みを禁止する情報漏洩防止・監視システム「4thEye(フォース・アイ)」を提供している。4thEyeは、サイエンスパークが蓄積してきたデバイスドライバ技術をベースに開発したDriverware Software技術を利用した製品である。PCにインストールされるとDriverware コア・エンジンが

OS下層部のカーネル層に配置され、デバイスとデバイスをつなぐ層として動作し、各デバイスドライバの監視・制御を行う。その結果、リムーバルディスクへの読み込み(Read)は許可するが、書き込み(Write)は禁止することを実現した。さらに、デバイスドライバ技術をベースにしているので、他のシステムと一緒に利用することができ、「軽い」「シンプル」「堅牢」といった特長も実現している。

## 高水準な技術で強力な 堅牢性を実現

4thEyeの主な機能は次のとおり。

ファイルの持ち出し禁止: FD、MO、CF、メモリディスク等の媒体に依らず、またUSB、IEEE1394、SCSI、PCMCIA等のインタフェースに関わらず、リムーバブルディスクへのファイルの持ち出しを禁止できる。

ファイルの持ち出し許可申請:業 務の都合上、必要なファイルを許可 申請することで持ち出すことが可能。

持ち出しファイルの暗号化: 持ち 出しファイルに対してマネージャが、 平文、暗号文、自己復号暗号文など のセキュリティレベルに応じた指定 を行える。

PC **ロック**:ユーザーが禁止ファイ

ルの持ち出しを繰り返して行うと強 制的にシステムがロックされる。

**印刷時間の制限**:ポリシーによって規定されている時間外の印刷を制御、禁止できる。

印刷ログ:印刷状況を監視して、 何のドキュメントを印刷したのか、 ログを取得できる。

共有フォルダの参照禁止:持ち込みPCによる4thEyeクライアントグループの共有フォルダの参照を禁止できる。

ファイルアクセスログ: ユーザーのファイルへのアクセスログを「いつ」「どのPC」の「誰」が「何のファイル」を「どう扱った」といったアクセスログを取得できる。

サイエンスパークでは、4thEyeで使用されているDriverware技術をコア・エンジンとして多くの製品にOEM提供を行っており、そのモジュールとして、持ち出したファイルをある時点で消す「Driverware MIF」、高速なリモートコントロールを製品に組み込む「Driverware NIJI-HID」などを提供している。

# お問い合せ先 サイエンスパーク株式会社

TEL: 03-5210-3189

E-mail: fourth-eye@sciencepark.co.jp URL: http://www.sciencepark.co.jp/